

令和3年度国立大学法人琉球大学入札監視委員会議事概要

開催日時及び場所	令和3年11月30日(火) 15:00~16:00 地域国際学習センター 3階 301室	
委 員	委員長 仲地 健(沖縄国際大学産業情報学部 教授) 委員 上原 道子(上原道子行政書士事務所) 委員 田里 友治(税理士法人 SOUTH POINT)	
審議対象期間	令和2年10月1日~令和3年9月30日	
抽出案件(合計)	6 件	①委員長の選出 国立大学法人琉球大学入札監視委員会設置要項3条にのっとり、互選により仲地委員が委員長に選出された。 ②審議事項 抽出案件について、資料に基づき、事務局より工事等概要説明及び契約手続の説明を行った。質疑応答があり、内容を点検及び確認し、全ての案件が問題無しと承認された。
工 事(小計)	5 件	
一般競争入札 (政府調達に関する協定対象工事)	2 件	
一般競争入札 (上記工事を除く)	2 件	
工事希望型競争入札	0 件	
通常指名競争入札	0 件	
随意契約	1 件	
設計・コンサルティング業務	1 件	
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問	回答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	特になし	

質問	回答
<p>1. 建設工事の入札・契約状況について【報告事項】</p> <p>(事務局より説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>2. 設計・コンサルティング業務の入札・契約状況について【報告事項】</p> <p>(事務局より説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>3. 指名停止等の措置状況について【報告事項】</p> <p>(事務局より説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>4. 建設工事における抽出案件の審議</p> <p>①琉球大学(千原)分子生命科学研究施設2号館他トイレ改修機械設備工事 (事務局より概要及び契約内容の説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入札参加した業者が1社しか参加しなかった理由は何か。 ・社名に電気とあるが、管工事の一般競争参加資格の認定を受けているのか。 ・工事名や工事概要を一見しただけでは実際の工事が何かわかりづらいため、入札参加業者が少ないのではないか。建設業者がわかりやすい工事名にするなど工夫すべきではないか。 ・先ほど、入札参加者が増えてきていると発言があったが、その理由は何か。 ・県外企業の参入はあるのか。 ・当初は3,500万円未満の工事と見込んでいたようだが、実際の予定価格は4,000万円を超えている理由は何か。また、それによる一般競争参加資格認定等級の変更など影響はなかったのか。 <p>以上により、「手続き等について問題なし」と承認された。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・近年は県内の工事需要が多いため、配置予定技術者を確保できず、参加できないことが多いようです。しかし、今年入ってから入札参加者が少し増えてきています。 ・管工事の認定も受けている会社です。 ・今後、誤解のないよう適切な情報提供に努めていきます。 ・県内の工事需要が落ち着いてきているからだと考えます。 ・移転整備事業や政府調達案件以外は、入札参加者の多くは県内企業です。 ・当初は概算額を3,500万円未満と見込んでいたが、公告後に積算の精査や工事内容の変更等、諸条件の変更があったためです。また、等級については規定に基づき、最大限緩和していたので問題ありません。
<p>②琉球大学(千原)分子生命科学研究施設2号館他トイレ改修電気設備工事 (事務局より概要説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特殊な工事ではないようだが、参加者少なかった理由は何か。 ・参加者を増やす工夫は行っているか。 <p>以上により、「手続き等について問題なし」と承認された。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・配置予定技術者を確保できず、参加できないことが多いようです。 ・品質確保も考慮しながら、資格等級制限の緩和や実績要件を必要最低限の内容とし、受注機会を極力拡大するよう努めています。

質問	回答
<p>③琉球大学(千原)学生寄宿舍改修(Ⅱ期)工事 (事務局より概要説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・財源が借入金とのことだが、借入をして工事発注を行ったのか。 ・借入をしないと予算がないということか。 ・老朽化による改修はどれくらいの頻度で行っているのか。 ・落札率が高い理由は何か。 <p>以上により、「手続き等について問題なし」と承認された。</p>	<p>その通りです。</p> <p>収入が見込めるため借入を行い、学生から徴収した宿舎料で返済していく予定です。</p> <p>国立大学法人は施設の老朽化が進んでいるが、それに充てる予算確保に苦慮しています。インフラ長寿命化(個別計画)等の計画を策定し、改善を行っています。</p> <p>不落随契での契約のため、落札率が高くなっています。</p>
<p>④琉球大学(西普天間)病院新営機械設備工事 (事務局より概要説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病院移転は規模が大きい事業だが、コンプライアンス対策や不祥事を起こさない取組み等あれば教えてほしい。 <p>以上により、「手続き等について問題なし」と承認された。</p>	<p>国立大学の施設整備は国からの補助金で成り立っており、様々な手続き等、法令を遵守し業務を行っているため、国からの監視、大学内部での監査等、不正が起こりにくい体制になっています。さらに、移転整備においては、より一層の中立かつ公正な審査・評価が行うことができるよう、従来の一般事業とは別に外部委員が過半数を占める委員会を設置しています。</p>
<p>⑤琉球大学(西普天間)病院新営その他工事 (事務局より概要説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・低入札業者3社のうち、1社が特別重点調査の対象になったのか。 <p>以上により、「手続き等について問題なし」と承認された。</p>	<p>入札の結果、3社が低入札価格調査対象となり、その調査結果、うち1社が特別重点調査対象となりました。特別重点調査を行った結果、契約の内容に適合して履行がなされるか確認できなかったため、入札の無効に該当するものとして、その者の入札を無効とし、無効の業者を除く業者のうち、評価値1位の業者を落札決定としました。</p>

質問	回答
<p>⑥琉球大学(西普天間)医学部関係施設整備事業</p> <p>(事務局より概要説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料に「公示していた提案上限金額を超えているため、実施要領に基づき失格とした」とあるが、これは業者による単純ミスなのか。 ・設計・施工一括発注方式を採用されているが、分けて発注するべきではなかったのか。 <p>以上により、「手続き等について問題なし」と承認された。</p>	<p>単純ミスではなく、技術提案書を作成した時点で、提案上限金額では提案が困難だということ表示だと推測しています。</p> <p>発注方式は、関係法令等や事業の特性を踏まえ、品質・コスト・工期等の諸条件を最適化する観点から判断しています。</p> <p>本事業はこれまでの設計では、要求水準の目的達成が困難になる可能性が高く、予算や工期等の課題解決について検討した結果、スケールメリットによる整備費の縮減、同一エリアにおける工事の一括管理による事故・工事遅延等リスクの回避につながると考え、設計・施工一括発注方式を採用しました。</p> <p>また、業者選定のため技術提案書を提出させていますが、選定委員会より、「随所に設計段階の独自案が盛り込まれ、施工との関連において質を高めるものと評価できる。」等、本契約方式の利点を十分に生かして契約できたと評価されています。</p>